

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員に対してフロアの広さは十分満たしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切である。イベント時は職員を多めに配置して児童の動作が見守れるようにしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			フロアはフラットになっている。トイレもフラット仕様のもので1つある。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事業所会議にて児童について共有認識をしっかりと持つようにしている。
	⑤	保護者等向け評価票を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	現在は行っていないが、送迎時に保護者との会話を密にしている。今後は評価表を配る予定。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は行っていない。第三者の外部評価の機会があれば利用したい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修をしている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者とのアセスメントを分析し支援計画に反映している。面談も取り入れている。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールは使用していない。今後、策定し活用していきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所会議にて活動プログラムの立案をしている。
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	○			毎月カレンダーのプログラムの内容を変更するようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		一日の流れのベースは基本同じであるが、個人的な課題を増やして支援している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動と集団活動については、無理のない範囲で児童一人ひとりに合わせて支援計画を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時に細かい打ち合わせをし、スタッフ間で共有している。(一日のスケジュールの把握や子どもたちのことなど。)
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			終礼時に一日の振り返りをし、スタッフ間で共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			朝礼と終礼の時にノートに記録しており、その日出勤していない職員も把握できるようになっている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行っている。見直しが必要な場合は支援計画を立て直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			児童が意欲に関われるような遊びを通して、成功体験をして、自己肯定感を育めるようにしている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		全利用者ではないが、相談事業所と連携をとり担当者会議を実施している。日時が合わない時は、電話のみで連絡をしている。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		送迎時などに学校の先生と情報共有ができるようにしている。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在は行っていない。今後、医療ケアの必要な児童の受け入れ体制も視野に入れて考えていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		電話での情報共有を行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	24	がっこう そつぎょう ほうかごとう 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	げんざい おこな 現在は行っていない。今後、就労 施設などとの連携も取れるようにしていく。
	25	じどうはつたつしえん はつたつしょうがいしゃ 児童発達支援センターや発達 障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		れんらくかい さんか 連絡会などに参加をして研修を受けている。
	26	ほうかごじどう じどうかん こうりゅう 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			ちょうないかい こうみんかん こうりゅうつき 町内 会の公民館での交流を月に1回している。
	27	ちいきじりつしえん きょうぎかいとう せつきよくてき (地域自立支援)協議会 等へ積極的に参加しているか		○		こんご せつきよくてききょうぎかい さんか 今後も積極的に協議会への参加をしている。
	28	ひごろから こ じょうきょうほごしゃ つた 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通 理解を持っているか	○			こ どもたち の様子 を伝え、自宅や通っている幼稚園や学校での様子を聞いてお互いに共有できるようにしている。
	29	ほごしゃ たいおうりよく こうじょうはか かんてん 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	げんざい おこな 現在は行っていない。ペアレント・トレーニングなどの支援が行えるように勉強をしている。
保護者への説明責任等	30	うんえいきてい しえん ないよう りようしゃふたんとう 運営 規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			けいやくじ おこな 契約時に行っている。問い合わせがあれば、その都度説明をしている。
	31	ほごしゃ こそだ なや とう たい 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			じどう ようす き 児童の様子を聞いて職員たちと話し合いをして、今後どのように支援をしていく必要があるか保護者と話をしている。
	32	ふ ぼ かい かつどう しえん 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	げんざい おこな 現在は行っていない。(夏祭り時は、希望の保護者も一緒に参加している。) 今後は親の会を開催していく予定である。
	33	こ どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		くじょう そうだん はつせい ばあい じんそく たいおう 苦情・相談が発生した場合は、迅速に対応している。保護者には、周知できる内容であれば、今後周知する方法を検討したい。
	34	ていきてき かいほうとう はっこう かつどうがいよう 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			まいつき はっこう かつどう ようす じげつ 毎月おたよりを発行して活動の様子や次月のイベントの情報を発信している。また、ホームページにてブログを更新している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	35	個人情報に十分注意しているか	○			おたよりやホームページに名前や顔写真が掲載可能な児童の把握をリストにしている。個人情報は、施錠できる所定の場所で保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚支援を優位に行っている。毎日、朝礼・終礼時に児童の変化などの情報共有は確認して記録に残している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	敬老のイベント時にこちらから高齢者施設に出向くことはあるが、招待はしていないので、近隣の人も参加できるイベントを企画していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		事業所に掲示しているが、今後は保護者にも周知していくようにする。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に一度は防災訓練を実施して、保護者へのおたよりで活動内容を報告している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在は身体拘束の必要となる児童はいないが、身体拘束が必要な場合は、事前に保護者と話をし、了解を取り、支援計画に記載をしていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		食物アレルギーの児童の把握はしている。医師の指示書に基づく対応はしていないが、食事の際は注意している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットや事故報告書については、必ず全職員が目を通して共有して話し合う場を設けている。	